

平成 20 年 7 月 11 日

各 位

大和証券グループ本社

「仕事と生活の調和推進モデル事業」における「トップ宣言」について

本年 4 月 11 日に公表致しました通り、当社グループは厚生労働省が実施する「仕事と生活の調和推進モデル事業」に参加しております。

この度、当社グループは本事業の主旨に則り、社員の「ワーク・ライフ・バランス」実現に向けて経営トップによる決意表明（トップ宣言）を行うとともに、今年度の重点実施事項を策定いたしましたのでお知らせいたします。詳細は別紙をご参照ください。

なお、本事業への参加については、大和証券グループ本社ホームページでもご覧になれます。

【URL】 http://www.daiwa-grp.jp/corporate/corporate_08_01.cfm



株式会社大和証券グループ本社
 本社：東京都千代田区丸の内1-9-1
 グラントウキョウノースタワー
 代表者：執行役社長 鈴木 茂晴
 業種：証券業
 従業員数：14,456人（連結ベース）



執行役社長 鈴木 茂晴

経営トップによる決意表明

大和証券グループは、証券業を中核とする投資・金融サービス業を提供する企業グループであり、日本経済の健全な発展のため、社会的にも重要な使命を担っています。

当社グループの企業理念のひとつに「人材の重視」という言葉がありますが、競争が激化する金融資本市場の中で、プロフェッショナルとしてお客様に最高のサービスを提供し続けるためには、社員が高いモチベーションを持って仕事に取り組み、「働きがいのある会社」でなければならないと考えています。

特に「ワーク・ライフ・バランス」の実現に向けた取組みについては、仕事と私生活のバランスを取ることによって、社員一人ひとりのチャレンジ精神や活力を生み出すことに繋がり、ひいてはそれが競争力の源泉となって当社グループの持続的な発展に繋がると確信しています。

組織的な対応としては、平成20年4月に「ワーク・ライフ・バランス推進委員会」を発足し、委員長であるCWO（Chief Work-life-balance Officer／ワーク・ライフ・バランス担当）をCEOである私が務めることとしました。また、事務局として「ワーク・ライフ・バランス推進室」を設置し、従来以上に働きやすい職場環境の整備を進めていきます。

「ワーク・ライフ・バランス」を実現することは、少子高齢化社会の到来が予測される日本社会においては、多様な人材に活躍の場を広げるために必要不可欠な施策であり、当社グループは、本事業に参画することで広く社会に貢献していくとともに、社員がより健康で豊かな生活を実現することにより、「働きがいのある会社」の実現に向けて積極的に取り組んでいきます。

今年度、我が社は以下について重点的に取組みます！

・ よく働き、よく楽しめ！仕事時間と自分時間

「時間は自分自身でコントロールできる」という意識を徹底して浸透させることにより「仕事と生活の調和」を実現し、短時間でより高い付加価値を生み出せるよう働き方の見直しを図ります。加えて、管理職層が率先して有給休暇を取得することにより、休暇を取得しやすい企業風土を醸成します。

・ 家族も会社が好きになる～子育てフルサポート～

「ワーク・ライフ・バランス」を推進することで、女性社員だけでなく男性社員も育児に参画する機会を増やします。また、会社が子育てをする社員をバックアップすることで、子どもを育てる喜びを従来以上に実感してもらう機会を提供します。